

南海トラフ地震関連情報の発表及びJアラート警報等発令時における対応

本校では、静岡県教育委員会作成の「学校の防災対策マニュアル」に基づき、南海トラフ地震に関連する情報（臨時）の発表及びJアラート警報等発令時の生徒の対応について以下のように定めています。また、台風等による注意報・警報発令時の対応については別紙のとおりです。お子様とともに御確認の上、御家庭での防災対応の一助としていただければ幸いです。

	生徒の対応			
	在宅時	登下校時	授業中	部活動中・校外活動中
南海トラフ地震に関連する調査を開始した場合、または調査を継続している場合	平常時の活動を継続			
南海トラフ沿いの大規模な地震発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと評価された場合 ↓ 危機管理連絡調整会議（県庁）	自宅で待機する。 居住地の市町の指示に従う。 所属する自主防災組織の一員として行動する。	原則として自宅に戻る。 交通機関を利用中の場合には車掌・運転手・駅員等の指示に従う。	教職員の指示に従って 第一次避難場所（グラウンド）に集合し、帰宅路の安全確認後、地区別に下校する。 交通機関の事情や津波の恐れで下校が困難な生徒は、桜丘荘で待機する。	部活動顧問・引率教員の指示に従って帰宅する。
Jアラート警報等発令時	学校から連絡があるまで登校しない。 所属する自主防災組織の一員として行動する。 被災した場合は可能な限り学校へ連絡する。	落下物から身を守り、安全な場所に避難する。 帰宅を原則とするが、警察官、消防職員、駅員等の指示があれば従う。	授業を一時中止し、教職員の指示に従って避難行動を取る。 屋外にいる場合は、落下物から身を守り、屋内に避難する。	落下物から身を守り、安全な場所に避難する。 帰宅路の安全確認後、部活動顧問・引率教員の指示に従って帰宅する。
※学校からの連絡は地区別連絡網、携帯電話によるメール一斉配信（登録保護者宛）及び学習支援クラウドサービス「クラッシー」、又は本校ホームページを利用します。災害発生後は通信網の遮断等により連絡が困難になることが予想されますが、連絡方法を極力見出し、安否確認を行いますので、御協力よろしく申し上げます。				